

2.4G-RS III

2.4GHz FHSS 3-channel Radio Control System

2.4G-RS III 力一用 3ch 取扱説明書



RC MODEL CARS
YOKOMO
www.teamyokomo.com

このたびは、YOKOMO 2.4G-RS Ⅲをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

安全にご使用いただくために、使用上の注意事項ならびに取扱説明書をお読みください。

警 告

- 雨天や水溜りのある場所では走行させないでください。
- 製品に水が入り誤作動したり、暴走することがあります。
- 近くに人や車のいる場所では危険ですので、走行させないでください。
- 受信機のアンテナは切ったり、束ねて使用しないでください。必ず垂直に立てて使用してください。
- 走行させない時は、走行用バッテリーは外しておいてください。
- 受信機の取り付けは、厚みのある両面テープでしっかりと固定してください。

注 意

- 送信機、受信機共に表面に塗装がされていますので、クリーナー等に塗装面が侵される恐れがあります。
- 電源スイッチを入れるときは必ず送信機から入れ、切る時は受信機側から切ります。
- 送信機用電池をホルダーに入れる時は、電池の極性に注意してください。
- 走行後のモーターやスピードコントローラーは熱くなっていますので、手が触れないよう注意してください。
- 長期間使用しない場合は送信機の電池を外して保管してください。
- 保管するときは、直射日光や、湿気の多い場所、振動のある場所を避けてください。
- 小さなお子様の手の届かない所に保管してください。

■ 送信機・受信機 各部の名称



■ 電池の入れ方

使用する電池はアルカリ単三電池4本を使用してください。

矢印の部分を押しながら電池カバーを矢印の方向にスライドさせます。

電池の + - に注意してください。



※電池の残量が少なくなると、ブザーが鳴ります。ブザーが鳴りましたら走行をやめ、電池を交換してください。電池を交換しないまま走行すると電波が正しく受信機に届かず、暴走することが考えられます。非常に危険ですので必ず電池交換してから走行してください。

※送信機のスイッチを切り忘れた場合、約10分でブザーが鳴ります。

■ バインド

2.4Ghzの送信機には固有のIDコードがあります。

IDコードを受信機に認識(バインド)させることで、他の送信機からの信号を受けなくなり、認識させた送信機と受信機でしか作動しなくなります。

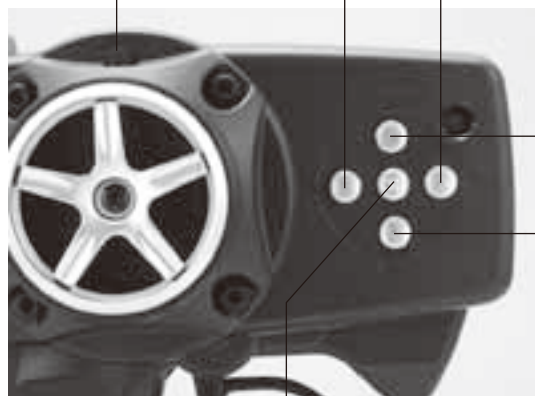
バインドの方法

- ①受信機にスピードコントローラーとバッテリーを接続しておきます。
- ②受信機のバインドボタンを押しながらスピードコントローラーのスイッチONにすると受信機のLEDが点滅します。
- ③次に送信機のスイッチONにします。1-2秒でバインドが完了します。



※受信機のバインドボタンを押す時は、車両キットに付属の1.5mmアーレンキー(六角レンチ)等をご使用下さい。

機能説明



- D/Rデュアルレート レバー
ステアリングの最大舵角量の調整ができます。
※ハイグリップ路面などで舵角を減らすなど。

- 3CHボタン
3CHはスイッチ式です。サーボを使用の場合は90度作動します。

- ST ステアリングトリム
車が真っ直ぐ走らないときは左右どちらかの方向に押します。
- EPA エンドポイント アジャスト
LRでニュートラル調整をします。ステアリングレバーを左右一杯まで切、LRのボタンを押すことで左右個々の舵角を調整します。
車種により左右の舵角が同じにならない時、また、一般的にはD/Rを最大にして、使用する車の最大舵角を調整します。

- TH スロットルトリム
車がスロットル操作しなくても前進・バックする時は動きと反対方向のボタンを押します(前進する場合はRev/-ボタン)。
- EPA エンドポイント アジャスト
STと同じくスロットルに対してのEPAです。操作は同じで、スロットルトリガーを前進とブレーキ(バック)のそれぞれの最大量を調整します。

※デジタル式トリムですので、ピープー音でニュートラルと左右の最大値を知らせます。最大値ではピーピーピーと連続でなります。最大値から反対方向にスイッチを押したままにすると、短くビビビと音が鳴りいったん音がしなくなり、この位置がニュートラルの位置です。そのまま押し続けていると又ピープー音が始まります。
使用に当たっては最初にニュートラルの位置を確認してください。

- リバーススイッチ TH ST
TH (スロットル リバース スイッチ)
スロットルレバーを前進側に入れたとき、タイヤがバック側に回った場合、THリバーススイッチを反対側に切り替えます。
ST (ステアリング リバース スイッチ)
ステアリングが操作した方向と逆方向の場合にSTリバーススイッチを反対側に切り替えます。

- 電源スイッチ
走行、調整する時に最初に電源スイッチを入れます。終了するときは、受信機側の電源を切ってから送信機の電源を切ります。



■ 受信機のアンテナについて

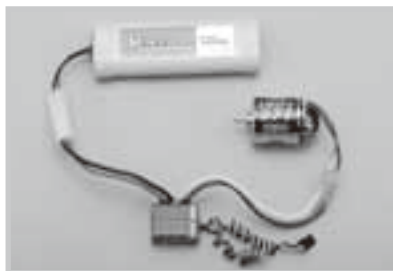


受信機アンテナは、上の写真のように地面に対して垂直になるように取り付けます。

■ 配線例



サーボは1chにスピードコントローラーは2chに差し込みます。3本のピンの配列は左から信号線、+、-です。



スピードコントローラーの角型コネクタはバッテリーと接続し、ギボシコネクタはモーターと接続します。コントローラーから出ている青のコードはモータの青と接続し白のコードはモータの赤と接続します。

※配線例は 1/10 スケールのスピードコントローラーとサーボ、モーターです。セット内容により変わります。

■アフターサービスについて

ヨコモ アフターサービス部では、製品に関する質問や修理をお受けしています。
万一、製品が故障したと思われる際はアフターサービス部にお問い合わせ下さい。

■修理依頼方法

《注意事項》

本製品を分解・改造した場合、全てのサービスをお断り致します。販売店・卸店様は製品が不良品であるとの結論を下す権限を持っていません。

《修理依頼方法》

修理カードに必要事項をご記入の上、修理品に添えてお買い求めになった販売店、又はヨコモ アフターサービス部に直接お送り下さい。

《修理費用・期間について》

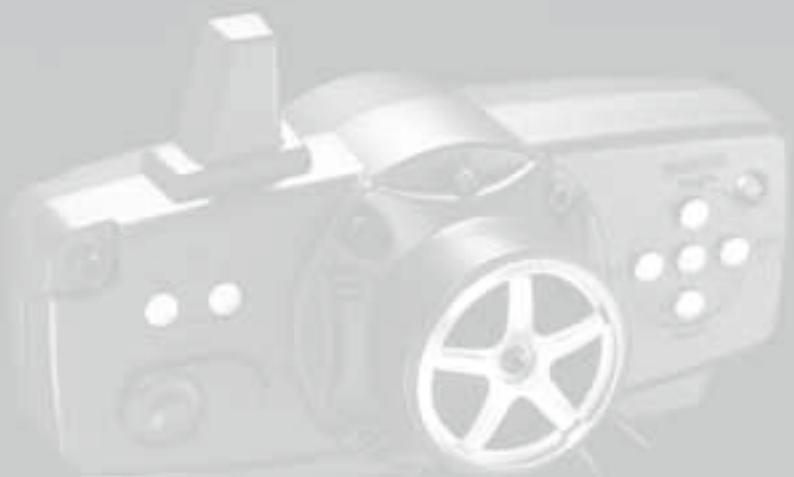
修理にかかった費用（部品、工賃、返送料）はお客様にご負担頂きます。修理にかかる費用は修理前に見積もる事が出来ませんのでご了承下さい。修理期間は通常1ヶ月以内です。修理内容によって多少異なる場合があります。修理を依頼されてから1ヶ月以上経過しても返却されない場合は、アフターサービス部にお問い合わせ下さい。

■ヨコモ 修理カード（コピーしてお使い下さい）

修理品名	
ご購入店名	
お客様名	
ご住所	〒 TEL
故障状況を詳しくお書き下さい	

■お問い合わせ先

株式会社 ヨコモ アフターサービス部
〒120-0005 東京都足立区綾瀬5-23-7 TEL:03-5613-7553 FAX:03-5613-7552
※お電話でのお問い合わせは、営業時間9時～12時、13時～17時（祝祭日を除く月～金）をお願いします。
URL <http://www.teamyokomo.com>



RC MODEL CARS
YOKOMO
www.teamyokomo.com

2.4G-RS III

株式会社 ヨコモ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 5-23-7
TEL 03-5613-7553 FAX 03-5613-7552

4525IN-3